

# 南のななつ星

No.24



令和5年 3月6日

〒851-0245 TEL095-836-0085

長崎市千々町513番地

長崎市立南小学校長

田川 雄一

学校教育目標

自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童の育成



## 学習発表会 3月1日

保護者の皆様と地域の皆様をお迎えして「学習発表会」を行いました。お忙しい中の参観、ありがとうございました。皆様方には、七つ星の輝きはどう見えましたでしょうか。



南小じまんの発表力！ 2・3年生は大きな声でハキハキと 5・6年生は落ち着いてしっかりと



一人一人がほどよい緊張感の中で、美しい音色とハーモニーを奏でました。



2・3年生が発表した「地域の自慢」 本校区の自慢と言え、何と云っても日本一のびわですが、それ以外にも自慢にできるものがたくさんあります。今回の発表では「草積御前」「塩釜神社」「千々のダム」「大崎の置物」「昔の通学路」が紹介されました。どれもすてきな場所ばかりです。

その中で、おもしろい視点だなと思ったのが「昔の通学路」です。私も実際に歩いてみました。子どもが歩くには険しい箇所こそありましたが、びわ畑の側を通りつつ、橋湾が一望できる箇所もあり、けっこう楽しめます。さんのお話にあったように、当時は寄り道しながら、自然の中で楽しみを見つけつつ家路に着いたことでしょう。今では県道が整備され、登下校で山道を歩くことはありませんが、見える風景、美しい緑や美しい海は昔からそう変わるものではありません。この通学路をみんなですてきな機会がなくなってしまうのも寂しいことです。

5・6年生は「学校の歴史」を発表しました。自分の家族から聞いた内容を「学校の雰囲気」「先生」「遊び」などのカテゴリーに分け、年代ごとに再構成し発表しました。この学びを通して、学校の歴史をより身近に感じたことでしょう。

これに関連して、3月6日の全校朝会で、1枚の写真を見せました。



「どこかでみたことある写真だ。」「昔の南小学校の写真だろう。」「木でできた校舎だ。」「もしかしたら体育館かも?」「屋根はかわらだ。」「左端に今の校舎が見える。」「小学生がいる。」「ここからチャイムが聞こえるのでは。」「いつごろの写真かな?」 子どもたちから、よい気づきがたくさん出されました。

この写真、調べてみると、昭和57年度頃の様です。校舎建て替えの過渡期かと思われます。よい機会ですので、本校卒業生のご家族の方は、この写真を見ながら子どもたちに昔の学校の様子をあれやこれや話していただければ幸いです。

閉校まであと1年となりました。貴重な日々です。発表にあった「地域のよさ」「学校の歴史」を子どもたちとともに、さらに探究していきたいと思います。南小の子ども像4つ目に「ふるさとを愛する子ども」というものがあります。「私の学校にはこんなすてきな歴史があったのか。」「ぼくの住んでいる地区は自慢できるところがたくさんあるんだ。」自分が住んでいる地域や自分が通う学校を誇りに思い、いつまでも愛することができる、そんな子どもたちに育てていきます。ご協力よろしくお願いいたします。

